

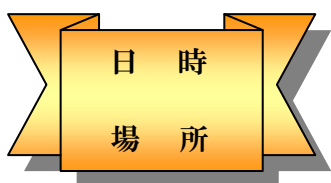


平成 24 年度 KAIT 教育シンポジウム

—大学の授業を改善する—

就業力育成・大学の質保証を考える！

神奈川工科大学 基礎・教養教育センター、教育開発センター主催



日時

場所

平成 25 年 3 月 1 日(金) 10:30~17:00

神奈川工科大学 情報学部棟 12 階メディアホール

神奈川県厚木市下荻野 1030 046-291-3259

■開催趣旨

神奈川工科大学では、平成 24 年度より「新教育体系」として新カリキュラムをスタートさせました。その取組は全学的な教育改革による「幅広い職業人養成の大学—中核的役割（リーダー）を担う人材—」の育成に則ったもので、カリキュラムにおいて基盤となる PBL 教育とキャリア教育を含めた基盤教育を緊密に連携させ、体系化を図ることにあります。

今回のシンポジウムでは、その一年目として、特に「基盤教育科目」の実践報告とその内容について説明・報告し、討論会を実施いたします。さらに、基調講演として、東京大学大学院教育学研究科比較教育社会学コース教授である本田由紀先生をお招きし、「社会構造の変容と大学の課題」と題し、これからの大学教育についてご考察いただくとともに、産業界の視点を加えた「大学の質保証を考える」をテーマにパネルディスカッションを行っていきます。このシンポジウムを通し、より良い教育を求め、次年度への足がかりにしていきたいと考えています。

平成 24 年度 KAIT 教育シンポジウム
—大学の授業を改善する—

■タイムスケジュール

10:30~12:00 <第1部 教育討論会>

テーマ 「本学における新教育体系 —基盤教育科目の取組について—」
担当 神奈川工科大学 科目担当教員

12:00~13:00 <休憩>

13:00~13:15 主催者あいさつ 神奈川工科大学 学長 小宮一三

13:15~14:45 <第2部 基調講演>

テーマ 「社会構造の変容と大学の課題」
講師 東京大学大学院 教育学研究科比較教育社会学コース
教授 本田 由紀(ほんだ ゆき)氏

講師プロフィール

東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(教育学)。2001年東京大学社会科学研究所助教授、2003年~2005年東京大学大学院情報学環助教授(併任)を経て、2007年東京大学大学院教育学研究科比較教育社会学コース准教授、2008年から同コース教授。

主な著書に『若者と仕事—「学校経由」の就職を超えて』(東京大学出版会)、『多元化する「能力」と日本社会』(NTT出版)、『教育の職業的意義—若者、学校、社会をつなぐ』(ちくま新書)等。編共著に『学力の社会学—調査が示す学力の変化と学習の課題』(岩波書店)、『大卒就職の社会学—データから見る変化』(東京大学出版会)、『労働再審①転換期の労働と<能力>』(大月書店)等、数多くある。

14:45~15:30 テーマ 「本学の新しい教育体系の取組」報告
報告者 神奈川工科大学 創造工学部ホームエレクトロニクス開発学科
教授 金井徳兼(教務主任)

15:30~15:45 <休憩>

15:45~17:00 <第3部 パネルディスカッション>

テーマ 「大学の質保証を考える」
コメンテーター 松本 邦男(神奈川工科大学 教育開発センター副所長)
パネリスト 本田 由紀氏(東京大学大学院 教育学研究科比較教育社会学コース・教授)
パネリスト 萩原 稔氏(三菱電機株式会社 神奈川支社長)
パネリスト 藤村 陽(神奈川工科大学 基礎・教養教育センター 教授)

17:00~ 閉会あいさつ 神奈川工科大学 理事 河野 隆二

《参加申込方法》

下記メールアドレス宛に、件名を「シンポジウム参加」と明記し、①お名前、②ご所属、③連絡先(メールアドレスまたは電話番号)、をご記載の上、お送りください。

お問合せについて、右記宛にご連絡いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、アクセスマップについては、本学HPでご確認ください。

申込みアドレス edc@kait.jp

《主催》

神奈川工科大学
基礎・教養教育センター、教育開発センター

《問合せ》

KAIT教育シンポジウム実行委員会

電話 046-291-3259

FAX 046-291-3260

<http://www.kait.jp/index2.php>